

まえがき

まず、今この本を手にとって読んでいらつしやる保護者のみなさまは、今後の塾選
びや教育方法について意識的に考えていらつしやると思います。

世間には、「勉強法」「子育て法」と呼ばれるものは数多くあります。また、「共通す
る5つのこと」など、あたかも1つの法則にのつとれば成功することく書いてい
るものもあります。

そういった方法論をお探しの方は、この本をお読みにならないほうがよろしいで
しょう。

子育てに1つの決まりごとはあるのでしょうか。

日本には「十人十色」という言葉があります。同じように育てても性格が違ってくるのですから、子育てに1つの正しい育て方というものはないはずで

いつの時代にも流行りの育て方というものがありますが、その方程式に当てはめたところで子育てはうまくいきません。

塾も同じで、大手塾では一定の法則に従って教育するメソッドなるものが存在しますが、多様な生徒を1つの方法で教えられるはずもありません。

最大公約数の方法であればまだいいのですが、一人ひとりの個性はその公約数に当てはめることはできません。

1つの方法論よりも、1つの心構えが必要なのではないでしょうか。

私は、小学生から高校生を対象とした塾の講師と同時に、2児の父親です。子育て・教育という深い関係について、少しでもお役に立てるのではないかと思い、執筆することになりました。

保護者のみなさまには、この本を読んで教育や子育てへの悩みが軽くなることを願っております。

梶原塾 塾長

梶原 太郎